

# 緑の風 FAX版

NO. 39  
2013年10月18日  
JR東労組  
本部情宣部



## 第25回日韓職種間交流(検修)開催!!



2013年10月7日(月)～11日(金)の5日間、韓国の検修職場の仲間たち20名が訪日し、第25回日韓職種間交流が行われました。2005年から始まった日韓職種間交流も今回で25回目になり、この間多くの組合員たちが日本と韓国の相互を訪問しています。

今回は、韓国内のソウル、都市鉄道、仁川、大田、大邱、釜山などの各地下鉄、韓国鉄道から20名の仲間たちが訪日し、JR東労組中央本部をはじめ、尾久車両センター、川越車両センター、大宮総合車両センターを訪問し、職場見学・意見交換会を行いました。

意見交換会では、新系列車両の保守体制に関する事

労働条件、福利厚生、「グループ会社と一体となった業務体制の更なる推進」に伴う委託業務拡大に関する質問などに関して幅広く、意見交換を行いました。また、2010年から韓国で導入された複数労働組合制に関連した韓国の仲間たちの悩みや、各地下鉄・鉄道労組の青年組合員の組織化についても活発な意見が出され、白熱した意見交換会となりました。

訪日4日目の都内平和研修では、関東大震災で犠牲となった多くの朝鮮の人たちの慰霊碑がある横網町公園を訪れ、今後これ以上悲惨な歴史を繰り返さないために、労働者として一人一人の手で平和を守るという意思を込めて、黙祷を捧げました。

今回の交流を通して韓国の仲間たちから本部・各分会に対し温かい激励をいただきました。

安全を無視し営利優先の効率化には反対し、反弹圧、脱原発、平和な社会を目指し共に奮闘していく事を確認しました。

